

11月1日の古典の日にちなみ、日本の古典文学を紹介するレクチャーコンサート。
今年は、「枕草子」や「源氏物語」などに登場する「雅楽」を取り上げます。

雅楽と古典文学

～平安より伝わる悠久の調べ～

2026.

11.7

土

14:00開演
(開場は開演の30分前)

さいたま文学館
1階 文学ホール

古典文学に描かれた
雅楽のしらべを
お楽しみ下さい。



中村香奈子 なかむらかなこ

東京芸術大学邦楽科雅楽専攻卒。雅楽全般を芝祐靖、豊英秋両氏に師事。横笛、雅楽、正倉院復元楽器排簫(はいしょう)の演奏家。「香風舎雅楽之会」を軸に「花舞鳥歌風遊月響雅楽団」共同主宰。「雅楽三昧なかむらさんち」「笛とピアノ、舞のパフォーマンスグループあはひ」等参加。演奏企画や学校公演、後進の指導など多岐に活動を展開し、国内外で雅楽の普及につとめている。NHKラジオ福の音、NHK Eテレ「芸能きわみ堂」等出演。石田多朗氏の「みんなの雅楽」、東宝映画「陰陽師II」横笛指導、演奏。「万葉に遊ぶ/むすびひめ」等に参加。

三浦元則 みうらもとりの

広島県出身。祖母、父の影響で幼少より雅楽に親しみ、父の三浦進に箏・筑の技を受け継ぐ。箏・筑・古代歌謡を東儀雅季、右舞を多忠輝の各氏(宮内庁式部職楽部)に師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科雅楽専攻卒業。同大学講師(2015～2023年)。古典の演奏はもとより、現代音楽の初演、舞台の音楽監修、レコーディング、メディア出演など多岐にわたって活動している。国内外での音楽プロジェクトメンバーとしても多数参加している。「東京楽所」「日本音楽集団」所属。

宇佐見 仁 うさみじん

豊英秋氏(元宮内庁式部職楽部首席楽長)に雅楽の右舞、古代歌謡、雅楽全般を師事。箏を三浦礼美氏に師事。2011年「香風舎」を設立し、DVD教材「雅楽楽等ことはじめ」、絵画展と音楽のコラボレーション企画「煌」(文化庁AFF企画)、『箕面山役行者音無絵巻』大阪瀧安寺にて(2024年)など、企画制作・および、舞台俳優も通じて表現活動に磨きをかけける。「花舞鳥歌風遊月響雅楽団」共同主宰。2026年5月22日「響むー悠久の雅楽にあそぶ」を石塚雅子氏の絵画とコラボレーションする(香風舎主宰)。祀りとしての芸能の始原に思いを馳せる「+カ・ミ神楽」主宰。神職。昭和音楽大学雅楽講師。

入場無料 事前申込制 定員:200名(先着順)

申込方法: 10月2日(金)9:00から下記の電話、
3階の事務所窓口、お申込みフォームにて受付

※会場内寒く感じられる場合がございます。上着をお持ちいただくなど温度調節できる服装でお越しください。



お申込みフォーム



さいたま文学館



〒363-0022 埼玉県桶川市若宮1-5-9 さいたま文学館 TEL048-789-1515

※受付時間 9:00～17:00(月曜日、第4火曜日の休館日を除く)

コバトンとさいたまっち



主催: さいたま文学館 [指定管理者: 株式会社ケイミックスパブリックビジネス]



JR高崎線桶川駅西口より徒歩5分(有料駐車場96台あり)